

各 位

会社名 株式会社アカツキ 代表者名 代表取締役社長 香田 哲朗 (コード番号 3932 東証第一部) 問合せ先 CFO 米島 慶一 (TEL 03-5422-7757)

当社株式の海外売出し 並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ

当社は、2020年11月24日付の取締役会において、当社株式の海外売出し(以下「本件売出し」という。)に関して、下記の通り決議をいたしましたので、お知らせいたします。また、本件売出しにより、当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

当社グループは、心が求める活動がみんなの幸せの原動力となる世界「A Heart Driven World.」をビジョンとしています。「ゲームを軸とした IP プロデュースカンパニー」として、心が踊り、感動とつながりをもたらすエンターテインメントをグローバルに展開しています。私たち自身がワクワクしながら作ったものが誰かの心を動かし、一人ひとりの人生を豊かに色づけていくと信じて、これからも世界をカラフルに照らしてまいります。

本件売出しは、海外株主層の拡大及び株式流動性の向上を目的としたものであります。今後も引き続き企業価値の一層の増大に努めてまいりたいと考えております。

I. 当社株式の海外売出し

売出株式の下記①及び②の合計による当社普通株式 1,800,000株種類及び数①下記(5)に記載の引受人の買取引受けの対象株式として当社普通株式 1,500,000株

②下記(5)に記載の引受人の追加的な買取引受けの対象株式の上限として当 社普通株式 300,000株

なお、上記②記載の引受人の追加的な買取引受けの対象株式の数は、投資家からの当社普通株式に対する需要状況及び市場環境等を勘案した上で売出価格決定日(以下に定義する。)に決定するものとする。

- (2) 売 出 人 塩田 元規
- (3) 売 出 価 格 未定

(売出価格は、2020年11月24日(火)から2020年11月25日(水)までの間のいずれかの日(以下「売出価格決定日」という。)に、当社普通株式の時価、需要動向等を勘案のうえ決定されます。)

- (4) 売出価額の総額 未定
- (5) 売出方法及び BofA証券株式会社(以下「引受人」という。)が全株式を買取引受けし、 売出しを行う地 海外市場(但し、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに 域 従った適格機関投資家に対する販売のみとする。)において、引受人の海 外関係証券業者を通じてその売出しを行います。
- (6) 受渡期日2020年11月27日(金)
- (7) その他の事項 売出価格、その他本件売出しに必要な一切の事項の承認又は決定について は、当社代表取締役社長香田哲朗に一任します。

<ご参考>

ロックアップについて

本件売出しに関連して、売出人は引受人に対し、売出価格決定日に始まり、受渡期日から起算して 180 日目の日に終了する期間(以下「ロックアップ期間」という。)中、引受人の事前の書面による同意なしには、当社株式の売却等(売出人の資産管理会社である株式会社サンクピアによる当社株式の売却等を含む。但し、本件売出しを除く。)を行わない旨合意しております。

また、本件売出しに関連して、当社は引受人に対し、ロックアップ期間中、引受人の事前の 書面による同意なしには、当社株式の発行、当社株式に転換若しくは交換可能な有価証券の発 行等(但し、株式分割による新株式発行等を除く。)を行わない旨合意しております。

上記のいずれの場合においても、引受人は上記期間中であってもその裁量で当該合意の内容 を一部又は全部につき解除できる権限を有しております。

Ⅱ. 主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動

1. 異動が生じる経緯

本件売出しに伴い、塩田元規は当社の主要株主及び主要株主である筆頭株主に該当しないこととなり、株式会社サンクピアが当社の主要株主である筆頭株主に該当することが見込まれるものであります。

2. 異動する株主の概要

(1) 主要株主及び主要株主である筆頭株主に該当しないこととなる株主

1	氏	名 塩田 元規	
2	住	所 東京都港区	

(2) 主要株主である筆頭株主に該当することとなる株主

1	名		称	株式会社サンクピア
2	所	在	地	東京都品川区上大崎二丁目13番30号
3	代表者	つ役職・	氏 名	塩田 元規
4	事	業内	容	有価証券の保有及び管理等
5	資	本	金	5 百万円

3. 異動前後における当該株主の所有議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) 塩田 元規

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (2020年9月30日現在)	26,800個 (2,680,000株)	19. 12%	第1位
異動後 (2020年11月27日現在)	11,800個 (1,180,000株)	8. 42%	第3位

(2) 株式会社サンクピア

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (2020年9月30日現在)	22,000個 (2,200,000株)	15. 70%	第2位
異動後 (2020年11月27日現在)	22,000個 (2,200,000株)	15. 70%	第1位

- (注1) 異動前及び異動後の総株主の議決権の数に対する割合は、2020 年9月30日現在の総株主の 議決権の数140,146個を基準に算出しております。
- (注2) 塩田元規の異動前及び株式会社サンクピアの異動前後の「議決権の数」、「所有株式数」、「総株主の議決権の数に対する割合」及び「大株主順位」は、2020 年9月 30 日時点の株主名簿をもとに記載しております。また、塩田元規の異動前後の「議決権の数」、「所有株式数」、「総株主の議決権の数に対する割合」及び「大株主順位」は、上記「I. 当社株式の海外売出し」(1)②に記載の株式数についての売却が行われない場合の数字を記載しております。上記「I. 当社株式の海外売出し」(1)②に記載の株式数の全株についての売却が行われる場合の異動後の「議決権の数」は8,800 個、「所有株式数」は880,000 株、「総株主の議決権の数に対する割合」は6.28%、「大株主順位」は第4位となります。
- (注3) 総株主等の議決権に対する割合は小数点以下第3位を四捨五入しております。

4. 取締役塩田元規の今後について

共同創業者である塩田元規は、2020年6月に代表取締役を退任し、代表権を有さない非常勤の取締役として客観性の高い立場から、業務執行を担う Executive Leadership Team (ELT) へのコーチングとアカツキ全体のチーミングに貢献しています。

また、今後も当社のビジョンである「A Heart Driven World.」を実現するため、当社に限らず幅 広い領域で社会に貢献する活動をしてまいります。日本の地域に根ざしたコミュニティづくりや、食、文化、教育のアップデートなどにも取り組んでいく予定です。このような当社の枠組みを超えて広く活動した体験と学び、人脈を当社に還元し、当社と社会との接続役として、今後も継続して当社と活動してまいります。

5. 異動予定年月日 2020年11月27日(金)

6. 今後の見通し 当該異動による業績への影響はございません。

以上